

## 4月の授業記録をお送りいたします。

### 薫風の候——ご父母各位におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

例年以上に長いお休みとなった、今年のゴールデンウィーク。その只中にあたる5月1日から新たに「令和」の時代が幕を開け、30年にわたって続いた「平成」の時代は、先月30日をもって静かにその幕を下ろしました。時代の節目にあって、さまざまな感慨が去来された保護者の方も、あるいはいらっしゃったかと存じます。

晴天の日がますます多かったとはいえ、予期せぬゲリラ豪雨や雷、さらには雹（ひょう）に見舞われたり…と昨年と比べると幾分不安定な天候であったこの大型連休の間、どこか遠くへお出かけになったり、日頃の生活ではなかなかできないことを思い切って実行してみたり…と、束の間、非日常を愉しめた塾生もいれば、連日部活動に勤しむうちにお休みが終わっていた塾生も、さらには日々ただのんびりとお休みを満喫していた塾生もいることでしょう。



当塾も1週間ほどお休みをいただきまして、講師一同十分に骨休めをさせていただきました。文字通り心身ともにリフレッシュしてまいりましたので、まずは多くの中学校で今月末から来月初めに行われる「1学期・中間試験」へ向け、1人1人のお子さんに責任を持って〈よりわかりやすく親身な指導〉を行ってまいりたいと存じます。

当塾では平素からご案内のように、通常の授業はもとより、「**中学生対象・土曜無料補講**」や**定期試験1週間前から連日実施される「定期試験対策」**、「**北辰テスト対策**」など**充実した各種講座**、さら**にいつでも使用可能な自習スペースをご用意しております**ので、お子様の家庭学習がはかどっていない場合は、ぜひ積極的に当塾へ来室させていただきます。

## ■今月のお知らせ■

### ① これから多くの中学校で「1学期・中間試験」が行われます。

所沢市の多くの中学校では、5月後半から6月上旬にかけて「1学期・中間試験」が行われます。試験1週間前から各教室で「定期試験対策」を実施しますので、ぜひ積極的に参加してください。

### ② 6月16日（日）「第2回 北辰テスト」のお申し込み期間

6月16日（日）に行われる「中3生対象 第2回 北辰テスト」をお申し込みの場合は、5月24日（金）までに、受験料4644円を添えてお申し込みください。

## 北辰テスト及び過去問題のご案内

中3受験生を対象に4月より北辰テストが実施されております。来年の1月まで（8月・10月を除いて）毎月実施されます。すでにご承知かと存じますが、**当塾から北辰テストのお申し込みが可能**でございます。また当塾では《**通常授業で受講している教科の北辰テストの過去問題（昨年度）**》を無料でさしあげております。また、通常授業で受講されていない教科の過去問題は実費（700円／税込756円）をいただければお渡しすることができます。入念な準備をしてテストに臨むために過去問題は**大変重要なツール**ですので、受験生は5教科の過去問題をなるべく早めにそろえておくことをお勧めいたします。

また、**個別指導会の各教室では、試験の直前に「北辰テスト対策」を実施**しております。実施の詳細は教室ごとに異なっておりますので、詳細は各教室までお問い合わせください。

## 学習のアドバイス

今回のテーマは英語の「リスニング」ですが、まず初めに2020年度より大きく変わる日本の英語教育について簡単に確認したいと思います。**大きな変更点は次の2つ**です。

**1つ目は大学入試の共通テストにおいて、現行の「Listening」と「Reading」の2技能を評価する方式から「Writing」と「Speaking」を加えた4技能を評価する方式に変わるという点**です。

**2つ目は小学3・4年生で「特別活動」として成績をつけない英語教育が始まり、小学5・6年生では「教科」として成績をつける英語教育が始まるという点**です。

そしてこの改革に先駆けて、県立高校の英語のリスニング問題が大きく変わりました。例年はすべての問題の指示が日本語でしたが、2018年は「問題7」の指示が英語になり、2019年からすべての問題の指示が英語になりました。また、日本語の問題文を読んで日本語で答える問題が英語の問題文を読んで英語で答える形式になりました。もともと英語は得意・不得意がはっきり分かれる科目でしたが、新形式のリスニングの導入により、ますます拍車がかかったと言えます。

それでは、具体的なリスニングの攻略法を見ていきましょう。まずは単語が聞き取れないと話になりません。単語を聞き取る力を身につけるには「発音してみる」ことが大切です。もちろん聞き込むことも大事ですが、言語は「自分が発音できないものは聞き取れない」ため、自分で発音する練習は非常に効果的です。単語が聞き取れるようになったら、英文を聞き取る練習です。教科書1ページ分ぐらいの量を、目で追う単語と聞き取る単語が一致するようになるまで何度も聞きましょう。それから同じ速さで読めるようになるまで練習してください。これが出来るようになったらよいよ内容を聞き取る練習ですが、そのポイントはたった1つ「語順を意識して聞く」ということです。英語は日本語と違い語順で意味が決まります。どんな英文も「だれが」「どうする」「何を」「どこで」「いつ」という順序で単語が並んでいます。これ意識することで、次にどんな内容がくるか予想できますから、格段に聞き取りやすくなるはず。以上のことを踏まえてリスニングを得点源にしてください。



## 2019年度入試を振り返って ②

前は県立高校入試の倍率について分析しましたが、いかがでしたでしょうか。今回は県内私立高校の応募状況について分析してみたいと思います。

埼玉県の場合、県内の私立高校へ通学する生徒の経済的負担を軽減するため、国が授業料への補助を行う「就学支援金」に上乘せする形で、授業料や入学金などの軽減補助を行っており、その内容は全国トップクラスです。また、経済的な面だけでなく、大学合格実績の向上や奨学金制度の拡充など学習面も充実してきているため、私立高校に対する注目度は確実に上がってきています。

近隣の私立高校で応募者数の増加が顕著だったのは浦和実業学園高校・狭山ヶ丘高校・東野高校などですが、人気が上がったというよりも競合校の基準の難化や倍率の高騰により恩恵を受けた模様です。また、細田学園高校は基準を上げ続けているにもかかわらず応募者数が増えていますので、人気安定してきた感があります。一方、コースを改編した浦和麗明高校・星野高校と、前年度に多数の不合格者を出した秀明英光高校は、応募者数が大きく減少しました。西武台高校や西武学園文理高校もここ数年は減少傾向にあります。その他の高校についてはほぼ前年並みでしたが、推薦基準の変更やコース再編は応募者数の増減に直結しますので、志望校だけではなく競合校の状況にも注目してください。

## 教室長日記

### 勉強することとは、「気づき」を得ること



みなさん、こんにちは。小学生、中学生、高校生みなさんは、学校生活にも慣れてきた時期ではないでしょうか。そして、勉強に対して前向きになっている人と少し不安な人もいるかもしれません。

そんな時は、自分の将来の夢を描きながら勉強すると良いのではないのでしょうか。それも、大きな夢を描いてみませんか。

なぜ、勉強するのか。また、勉強することによって喜びが得られる瞬間。私は、それは、自分に対して「気づき」を与えてくれる瞬間ではないかと思っています。

よく「気づき」を得る事とは、限界を知ることと捉える人も多いかもしれません。確かに、そのような面もあるかもしれませんが、しかし、私は、気づくことによって成長し、さらなる大きな気づきを要求するきっかけになるのではないかと思います。その事が、さらなる学習に繋がると思います。だからこそ、モチベーションを維持するためにも「大きな夢」が必要であると思います。それが、将来的には、「人生の喜び」にも繋がるとは思っています。

これから学年が上がるに連れ、周りの大人の人から、「いつまでも夢を抱いていてはいけない」と言われるかもしれません。しかし、私は、自分の自由意志によって何事にもチャレンジをした結果、自分自身で納得することが、重要であると思います。そして、大学受験までの過程では、間違いなく、現状の学力のレベルが、どのような状況でも、自分の行きたい学校に合格するだけの素養をどんな人でも持っていると思えます。

ただ、合格できる人とそうでない人との差は、合格へ向けての戦略の下で正しい努力をすることであると考えます。

そのような折、個別指導会の在塾生の皆さんは、ラッキーであると思います。それは、個別指導会の各教室は、そんなあなたの夢を実現させてくれる戦略と努力できる環境を備えている教室であるからです。

是非、一緒に頑張りましょう。応援しております。

（西所沢校 北村）